

## プレスリリース

2017年9月14日、ヴェヴェー発



# ネスレ 米ブルーボトルコーヒー社の過半数株式を取得

ネスレは本日までに、自家焙煎したスペシャルティコーヒーの提供やコーヒー豆の販売を行っているブルーボトルコーヒー社(本社:アメリカ・カリフォルニア)の過半数株式を取得しました。

ブルーボトルコーヒーは、過去 15 年にわたってコーヒー愛好家の間で象徴的なステータスを獲得してきました。ブルーボトルコーヒーは、徹底的に追求したおいしさで、新鮮な、そしてサステイナブル(持続可能)で高品質なコーヒーを提供しています。

ブルーボトルコーヒーは、周辺地域の特徴を踏まえた独自のミニマリストスタイルなカフェをアメリカの大都市と日本で展開しています。カフェの数は、昨年末の 29 店舗から 2017 年末には 55 店舗に増える予定です。また、ブルーボトルコーヒーは、スーパープレミアムなコーヒー飲料やレギュラーコーヒー製品を、オンラインショップと小売市場で販売しています。

ブルーボトルコーヒーは、ネスレが持つコーヒーに関する深い知見とグローバル規模の強固な顧客基盤を共有する一方で、独立した組織として経営を続けていきます。現経営陣と社員は半数未満の株式を保有し、ブルーボトルコーヒーを成功させてきたこれまでと同じ起業家精神を持って、事業を展開していきます。引き続き、ブライアン・ミーハン、ブルーボトルコーヒーの最高経営責任者(CEO)として、創業者であるジェームス・フリーマンはチーフ プロダクト オフィサーとして陣頭指揮をとります。

ネスレ CEO マーク・シュナイダー:

「消費者動向の変化に合わせて、高成長が期待される分野への投資を図るべく、ブルーボトルコーヒーを傘下に迎え入れました。彼らのコーヒーのおいしさを追求し続ける姿勢や、将来を見通した経営能力は、ブランドを成功へと導く素晴らしいものです。サステイナブルでおいしいコーヒーを提供し続けるという軸があるからこそ、支持され続けるのでしょう。」

ブルーボトルコーヒーの取得により、ネスレは急速に成長しているスーパープレミアムコーヒーを提供するカフェ分野に、コーヒー愛好家にとって象徴的なブランドで参入します。ネスレは、ブルーボトルコーヒーによって、日本での成功を足掛かりに、国際的にそして世界で最も大きいアメリカのコーヒー市場での存在力を高めることができます。さらに、主にオンラインショップでの定期購入を通じて、スーパープレミアムなコーヒー飲料やレギュラーコーヒー製品市場における成長の機会を獲得します。

ブルーボトルコーヒーCEO ブライアン・ミーハン：

「私のミッションは、ブルーボトルコーヒーでサステイナブルな経営を行っていくことです。スペシャルティコーヒー界のグローバルリーダーを目指すという長期的な目標に向けて、これから食品世界最大手のネスレと一緒に仕事ができるのを楽しみにしています。私たちはチームと本物の一体感を感じることができました。そしてこの決定がブルーボトルコーヒーにとって正しい選択だとわかりました。」

ネスレは、「ネスカフェ」「ネスプレッソ」といったブランドを持つ世界最大のコーヒーメーカーです。「ネスカフェ」は180カ国以上で販売され、毎秒約5,500杯が飲まれている世界No.1コーヒーブランドです。「ネスプレッソ」は600のブティックを持ち、オンラインショップには毎日約465,000人が訪れています。

**【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】**

報道関係者の皆様	担当:Robin Tickle	Tel.: +41 21 924 2200
投資家の皆様	担当:Steffen Kindler	Tel.: +41 21 924 3509